枚方市立中宮中学校

令和4(2022).5. 13

進路通信

No.7

<I 学期教育相談>

来週から教育相談期間に入ります。放課後に先生と話をする時間を設け学校生活や学習、悩み、困っていることなどを相談するのが目的です。3年生の教育相談ではこれらに加えて、卒業後の進路についても話をします。

そこで今回は教育相談に向けて進路について事前に考えておいて欲しいことについて取り上げます。 ぜひ最後まで読んでみてください^^

目次

- Ⅰ Ⅰ学期教育相談に臨むにあたって
 - 1.1 将来について、具体的な目標や興味があること、やりたいことはある?
 - 1.2 中学校卒業後は進学したい?就職したい?
- 2 進学
 - 2.1 私立高等学校へ進学したい
 - 2.2 大阪府内の高等学校へ進学したい
 - 2.3 その他の学校(専修学校、高専、府外の公立高校など)へ進学したい
- 3 就職
 - 3.1 縁故就職したい
 - 3.2 ハローワークを通じて就職をしたい

【1】 | 学期教育相談に臨むにあたって

中学校3年生に進級し」か月が過ぎました。 そんな中、「先生とゆっくり時間を取って話すことができない」「周囲に人がいない状況で話したい」という人がいると思います。また、「進路についての話をしたい」というように様々な思いの人がいると思います。一人ひとりと話す機会を設けることで、これからの学校生活や将来について良い方向へ進めるようにするために教育相談期間を設定しています。



1.1 将来について、具体的な目標や興味があること、やりたいことはある?

みなさんは、将来について考えたことはありますか?

具体的な目標はありますか?

どんなことに興味がありますか?

やりたいことはありますか?

どんなことに幸せを感じますか?

幸せな人生を送るためにも、自分自身と向き合うことが必要です。中学校を卒業したら、自らの選択した道を進むことになります。誰かに決められた道ではなく、自分自身で決めた道です。その道を納得して歩くためにも、道を見つけるためにも自分と向き合い自分を知ることが大切です。卒業の際に笑顔でいられるよう、1学期は自分と向き合いつつ、目標が決まった時に良いスタートが切れるようにコツコツと努力を積み重ねる期間としましょう。

1.2 中学校卒業後は進学したい?就職したい?

「具体的な目標やしたいことなんて無いよ…」という人も、大きな方向性は持つべきです。 中学校卒業後の道として「進学」もしくは「就職」のどちらを考えていますか?



【2】進学

中学校卒業後は進学したいという人は、次は少し具体的に考えましょう。自分の将来の目標や興味があること、してみたいことを判断材料にして具体的な学校について知る段階です。

2. | 私立高等学校へ進学したい

進学したい具体的な学校がある人

- ●どうしてその学校へ進学したいのか?(理由)
- ●他の学校ではダメなのか?(比較)
- ●どうすれば入学できるのか?(方法)
- ●具体的に今後、どう行動する?(行動)

具体的な学校は決まっていないけれど、私立に進学したい人

- ●どうして私立へ進学したいのか?(理由)
- ●公立ではダメなのか?(比較)
- ●具体的な学校を決めるために今後、どう行動する?(行動)

2.2 大阪府内の高等学校へ進学したい

進学したい具体的な学校がある人

- ●どうしてその学校へ進学したいのか?(理由)
- ●他の学校ではダメなのか?(比較)
- ●どうすれば入学できるのか?(方法)
- ●具体的に今後、どう行動する?(行動)

具体的な学校は決まっていないけれど、公立に進学したい人

- ●どうして公立へ進学したいのか?(理由)
- ●私立ではダメなのか?(比較)
- ●具体的な学校を決めるために今後、どう行動する?(行動)

2.3 その他の学校(専修学校、高専、府外の公立高校など)進学したい

進学したい具体的な学校がある人

- ●どうしてその学校へ進学したいのか?(理由)
- ●他の学校ではダメなのか?(比較)
- ●どうすれば入学できるのか?(方法)
- ●具体的に今後、どう行動する?(行動)

いずれにしても

- ①「理由を持っているか」
- ②「比較はしたか」
- ③「入学のための方法は知っているか」 ④「今後、どう行動するか」

は共通しています。

これから具体的な学校を決めていく際に、誰かに質問したり、自分で資料などの情報収集を行ったりし、周り(家族や先生)も納得できる理由を自分の中に持ちましょう。その理由を説明するときには、他と比較した上で話ができるとより良いですね^^

説明会やオープンスクールに実際に行くとイメージがしやすいので実際に行動してみましょう。

【3】就職

中学校卒業後は就職して社会に出ていくという人は、「就職が人生の大きな節目のひとつになる」ということを理解しておかなければなりません。自分の目標や強い意志を持っている人でも、時にはくじけそうになるものです。だからこそ「絶対に頑張る、くじけない」という強い気持ちをもって一人前の社会人、職業人として活躍していけるようにしてほしいです。「勉強が嫌だから、就職する」という安易な気持ちでは仕事は長続きしません。他には、最低限知っておくべきルールを知るとともに、どのように就職するのか考えましょう。

3. 1 縁故就職したい

職業安定所(ハローワーク)を通さない就職を縁故就職といいます。

縁故就職をする場合は、労働条件をよく確かめましょう。約束が違っていても苦情が言いにくかったりすることもある点を注意してください。正当な労働条件(賃金・労働時間・保検・厚生福祉など)を保障されているかは重要です。知り合いの人を通じて就職する場合には、賃金・労働時間について事業主は職安に報告する法的義務があり、問題のある場合には職安の指導を受けることになります。

まずは、働くために知っておくべきルール(今後、通信で配信予定)を理解しておきましょう。

3.2 ハローワークを通じて就職したい

中学校とハローワーク枚方(枚方公共職業安定所)を通じて就職を求める方法です。ハローワークは職業安定法によってつくられた職業を紹介できる機関です。有利な点は、就職の機会を広くつかむことができることです。(ただし、近年では中卒者への求人はほとんどないのが現状です。)

ハローワークから求人一覧表が配布されます。どんな会社がどのような条件で、何人採用するかをまとめたものを見て、希望の会社を2~3社選び、見学、相談を経て決めます。採用後も法律により保障されます。

~~~まとめ~~~

今回は、教育相談に向けて進路について事前に考えておいて欲しいことについて解説しました。 「進学 or 就職」「具体的な進路希望はある?」「どんなことに興味がある?」「進路について悩んでいることは?」を考えておきましょう。限られた時間の中でみなさんの考えを聞かせてください。

まだ決断する段階ではありません。しかし、まったく考えられていないということが無いよう、今の自分と向き合ってから教育相談に臨んでほしいと思っています。

最後に、世界的有名人である元プロ野球選手のイチロー選手の名言で締めくくりたいと思います。

まずは自分の好きなことを見つける。そうすれば、自分を磨けるし、先へ進める。

これからもコツコツ頑張りましょう! それでは^^